

# 申請様式(実績報告) 入力マニュアル

※提出不要

※交付決定を受けた最終データに上書きして作成してください。

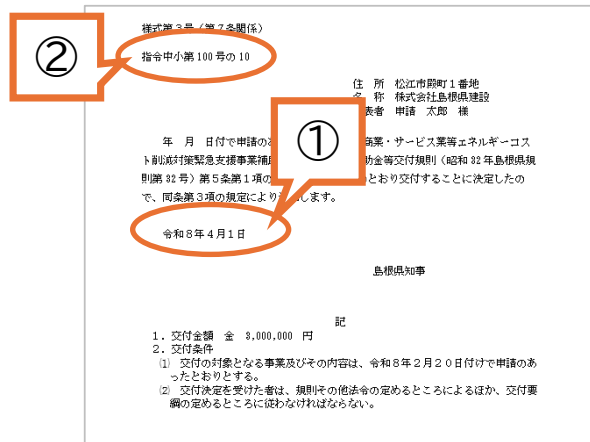
## 【共通項目】

「共通項目」シートに入力した情報は、他のシートへ自動入力されます。

間接補助事業名	飲食・商業・サービス業等エネルギーコスト削減対策緊急支援事業
事業年	令和7年度補正
対象公募	第1回
申請者	
法人・個人事業者	法人
郵便番号	690-0000
住所	松江市殿町1番地
名称フリガナ	シマネケンケンセツ
名称	株式会社島根県建設
代表者役職	代表取締役
代表者氏名	申請 太郎
電話番号	0852-12-3456
担当者	
役職	総務部長
氏名	申請 次郎
電話番号	0852-12-3456
E-mail	shimane@shimane.jp
主たる業種	建設業
従業員数(人)	10
資本金等(千円)	2,000
新規登録・変更の別	
新規登録	新規
金融機関名	松江銀行
支店名	松江支店
支店コード	001
預金種別	普通
口座番号	0123456
口座名義(カナ)	カ)シマネケンケンセツ
交付申請日	令和8年2月20日
事業終了予定日	令和8年11月30日
当初交付決定日	令和8年4月1日
当初文書番号	指令中小第100号の10
申請取下日	
中止・廃止申請日	
変更申請日	
変更申請承認日	
変更文書番号	
遂行状況報告日	
事業完了日	令和8年11月1日
実績報告日	令和8年11月15日
支援機関	
支援機関名	島根商工会議所
支援担当者氏名	申請 花子
電話番号	0852-65-4321
E-mail	shinsei@shinsei.jp

交付決定通知書に記載されている①交付決定日、②文書番号を入力

### 【交付決定通知書サンプル】



①

②

納品・支払等(※)が完了した最も遅い日の日付を入力  
(※)確認事項参照

支援機関へ提出した日の日付を入力

## 【共通項目】 確認事項

- 「当初交付決定日」に入力した日付は、交付決定通知書の日付と一致しているか。（【交付決定通知書サンプル】①参照）
  
- 「当初文書番号」に入力した日付は、交付決定通知書の文書番号と一致しているか。（【交付決定通知書サンプル】②参照）
  
- 「事業完了日」に入力した日付は、納品・検収、支払、事業に使用する許認可等取得、既存設備の撤去・廃棄等が終わった最も遅い日の日付になっているか。
  - 例1) 撤去 10/20 → 納品 10/20 → 支払 10/30  
    ➡事業完了日は 10/30
  - 例2) 撤去 10/20 → 納品 10/20 → 支払 10/30 → 許認可等取得 11/25  
    ➡事業完了日は 11/25
  
- 「実績報告日」に入力した日付は、「事業完了日」から 15 日以内または 11/30 までの早い方の日付となっているか。
  - 例1) 事業完了日が 11/1 → 実績報告日は 11/15 まで
  - 例2) 事業完了日が 11/20 → 実績報告日は 11/30 まで(12/1 以降の日付は NG)

## 【実績報告②】

申請時のデータが記載されています。(入力不要)

### <法人の場合>

別添 実績報告②		名称：株式会社島根県建設
【直近の決算等におけるエネルギーコストの状況の明細書】		
①法人・個人事業者	法人	
②D：総コスト	300,000,000	
③ (法人の場合に記載)		
売上原価	200,000,000	
販売費および一般管理費	100,000,000	
D：総コスト	300,000,000	
③ (個人事業者の場合に記載)		
売上原価 ※青申決算書⑥ ※収支内訳書⑨		
経費 ※青申決算書⑫ ※収支内訳書⑭		
D：総コスト		
④E：光熱費・燃料費	8,000,000	
売上原価	光熱費	
	燃料費	5,000,000
一般販売管理費及び	光熱費	2,000,000
	燃料費	1,000,000
※④E：光熱費・燃料費は、電気料金、燃料費（ガス、重油、ガソリン、軽油、灯油等）のことであり、水道光熱費など水道料金が科目に含まれている場合、水道料金を除いて算出する。（ただし、算出ができなければ水道料金を含めた金額でも差支えない。）		
※車両費等にガソリン代等が含まれている場合、その費用を算出して燃料費に含める。（ただし、算出ができなければ車両費の総額を計上しても差支えない。）		

### <個人事業主の場合>

別添 実績報告②		名称：レストラン県庁
【直近の決算等におけるエネルギーコストの状況の明細書】		
①法人・個人事業者	個人事業者	
②D：総コスト	12,000,000	
③ (法人の場合に記載)		
売上原価		
販売費および一般管理費		
D：総コスト		
③ (個人事業者の場合に記載)		
売上原価 ※青申決算書⑥ ※収支内訳書⑨	5,000,000	
経費 ※青申決算書⑫ ※収支内訳書⑭	7,000,000	
D：総コスト	12,000,000	
④E：光熱費・燃料費	3,500,000	
売上原価	光熱費	
	燃料費	
経費	光熱費	3,000,000
	燃料費	500,000
※④E：光熱費・燃料費は、電気料金、燃料費（ガス、重油、ガソリン、軽油、灯油等）のことであり、水道光熱費など水道料金が科目に含まれている場合、水道料金を除いて算出する。（ただし、算出ができなければ水道料金を含めた金額でも差支えない。）		
※車両費等にガソリン代等が含まれている場合、その費用を算出して燃料費に含める。（ただし、算出ができなければ車両費の総額を計上しても差支えない。）		

## 【別添 実績報告②】 確認事項

申請時の「事業計画②」と同じ数値が入っているか。(入力不要)

【実績報告③】

のセルのみ、「エビデンス様式」と「納品書」（「検収調書」）「請求書」から転記してください。

エビデンス様式①  
「対象設備の光熱費・燃料費の年間削減額」を  
設備ごとに転記

共通項目から  
自動入力（入力不要）

名称：株式会社島根県建設

実績報告③【更新・導入した設備・機器および光熱費・燃料費年間削減額の明細】

①	設備等名称	②	購入単価 (円：税抜)	【A】 購入金額 (円：税抜)	【B】 既存設備の 引取価格 (円：税抜)	【A-B】 削減額	③	導入日（年月日） （※1）	光熱費・燃料費の 年間削減額 （※2）	④	
										廃棄（又は売却）完了	廃棄（又は売却）方法
1	照明設備一式	1	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000	令和8年7月30日	50,000	○	特定中古車譲渡・下取（廃棄、納品書に記載した廃棄方法に準拠）	
2	空調設備一式	1	400,000	400,000	0	400,000	令和8年7月30日	40,000	○	特定中古車譲渡・下取（廃棄、納品書に記載した廃棄方法に準拠）	
3	ロードローラー	2	1,000,000	2,000,000	▲50,000	2,050,000	令和8年10月20日	30,000	○	その他	
4	ミニショベル	1	4,000,000	4,000,000	800,000	3,200,000	令和8年10月20日	20,000	○	その他	
行が不足する場合は、非表示行を再表示してから追記してください											
合計						6,650,000		140,000			

■廃棄方法

「既存設備等について」の「廃棄（又は売却）方法」が、「その他」の場合は、具体的な廃棄方法を記載してください。

3については出張重機へ持ち込んで廃棄した。

4については平田重機へ売却した。

(※1) 「導入日」は「検収年月日」を記載してください。

(※2) 「年間削減額のエビデンス」から転記してください。

照明・空調の  
納品書

納品書  
令和8年7月30日

株式会社島根県建設  
御中

松江電機株式会社  
松江市〇〇町1番地（TEL:0852-34-5678）

下記の通り納品いたします。

品名	数量
照明設備一式 ※詳細は別紙参照	1
空調設備一式 ※詳細は別紙参照	1

【備考】

納期	令和8年8月1日
納品日	令和8年7月30日
住所	松江市殿町1番地
納品場所	名称：株式会社島根県建設 本社

令和8年7月30日 申請太郎が発注書のとおり納品されたことを検収（申請書）

照明・空調の  
請求書

請求書  
令和8年8月1日

株式会社島根県建設  
御中

松江電機株式会社  
松江市〇〇町1番地（TEL:0852-34-5678）

下記のとおりご請求いたします。

請求金額 ￥ 1,540,000

設備番号、工事費、撤去・廃棄費等	数量	単価	金額
照明設備一式 ※詳細は別紙参照	1	1,000,000	1,000,000
空調設備一式 ※詳細は別紙参照	1	400,000	400,000

照明・空調の  
納品・請求書明細

明細	数量	単価	金額
照明取替工事費		100,000	100,000
蛍光灯廃棄費		50,000	50,000
...		...	...
空調取替工事費		200,000	200,000
空調設備撤去・廃棄費		80,000	80,000
...		...	...

※別途検収調書を作成した場合は、  
検収調書に記載の検収日を③に転記

発注先以外で撤去・廃棄等を行う場合

名称：株式会社島根県建設

実績報告③【更新・導入した設備・機器および光熱費・燃料費年間削減額の明細】

No.	設備等名称	数量	購入単価 (円：税抜)	【A】 購入金額 (円：税抜)	【B】 既存設備の 引取価格 (円：税抜)	【A-B】 補助対象経費 (円：税抜)	導入日(年月日) (※1)	光熱費・燃料費の 年間削減額 (※2)	既存設備等について		
									廃棄(又は 売却)完了	廃棄(又は売却)方法	
④	備一式	⑤	1,000,000	1	⑥	0	⑧	令和8年7月30日	⑨-1	○	○
	備一式		400,000			0		令和8年7月30日		○	○
3	ロードローラー	2	1,000,000	2,000,000	▲50,000	2,050,000	令和8年10月20日	30,000	○	○	その他
4	ミニショベル	1	4,000,000	4,000,000	800,000	3,200,000	令和8年10月20日	20,000	○	○	その他
5											
行が不足する場合は、非表示行を再入力してください。						⑦	合計	6,650,000	140,000		

■廃棄方法

3については出雲重機へ持ち込んで廃棄した。4については平田重機へ売却した。

3については出雲重機へ持ち込んで廃棄した。  
4については平田重機へ売却した。

(※1) 「導入日」は「機収年月日」を記載してください。  
(※2) 「年間削減額のエビデンス」から転記してください。

ロードローラー・  
ミニショベルの納品書

納品書  
令和8年10月20日

株式会社島根県建設  
御中

松江電機株式会社  
松江市〇〇町1番地(TEL:0852-34-5678)

下記の品を納品いたします。

品名	数量
ロードローラーXYZ-123	1
ミニショベルA-100-Z	1

【備考】

納期	令和8年10月30日
納品日	令和8年10月20日
納品場所	住所：松江市殿町1番地 名称：株式会社島根県建設 本社

令和8年10月20日 申請太郎が発注書のとおり納品されたことを検査しました

ロードローラーの  
廃棄証明書

廃棄証明書  
令和8年11月1日

株式会社島根県建設  
御中

出雲重機  
出雲市〇〇町1番地(TEL:0853-12-5678)

下記設備を適切に廃棄したことを証明します。

廃棄設備	数量	単価	廃棄費用
ロードローラーABC-123	2	25,000	50,000
小計			50,000
消費税(10%)			5,000
合計			55,000

請求金額 ￥ 55,000

ロードローラー・  
ミニショベルの請求書

請求書  
令和8年10月20日

株式会社島根県建設  
御中

株式会社県庁建設機械  
広島市〇〇町1番地(TEL:082-123-4567)

下記のとおりご請求いたします。

請求金額 ￥ 6,000,000

設備型番、工事費、撤去・廃棄費等	数量	単価	金額
ロードローラーXYZ-123	2	1,000,000	2,000,000
ミニショベルA-100-Z	1	4,000,000	4,000,000
小計			6,000,000

ミニショベルの  
売買契約書

売買契約書

売主 株式会社島根県建設 代表取締役 申請太郎(以下「甲」という)と買主 平田重機 田中次郎(以下「乙」という)との間に、次のとおり売買契約を締結する。

第1条【売買目的物】  
甲は、下記商品(以下「商品」という)を乙に売り渡し、乙は、これを買受ける。  
品名：ミニショベルB-100 12345号機  
単価：800,000円 別途消費税80,000円

⑦に転記 000円とする。

⑨-1・2 記載内容

撤去・廃棄等を発注先以外で行った場合

⑨-1 「廃棄(又は売却)完了」：○  
「廃棄(又は売却)方法」：その他

⑨-2 「■廃棄方法」に具体的な撤去・廃棄方法を入力してください。

例) A社へ持ち込んで廃棄した、B社へ売却した、知人に無償で譲渡した等

## 【実績報告③】 確認事項

### ①設備等名称、数量、購入単価

- 納品書・請求書（以下請求書等という）と相違がないか。
- すべて税抜金額で入力したか。
- 設備等名称を「〇〇設備一式」とした場合、数量は「1」と入力したか。
- 購入単価には、工事費、撤去・廃棄費、諸費用を含んで入力したか。
  - 複数の異なる設備を更新する場合（例：冷蔵庫と空調設備 等）で、請求書等に工事費や撤去・廃棄費が一括で記載されている場合、各設備に按分・配賦して入力したか。
  - 発注先以外で撤去・廃棄等を行った場合、廃棄証明書等に記載の費用を【B】にマイナスで入力したうえで、「■廃棄方法」の欄に具体的な廃棄方法を記載したか。
  - 発注先以外で既存設備を下取・売却した場合、売買契約書等に記載の費用を【B】に入力したうえで、「■廃棄方法」の欄に具体的な廃棄方法を記載したか。

### ②導入日（年月日）

- 納品書または検収調書に記載してある検収日を入力したか。

### ③光熱費・燃料費年間削減額

- エビデンス様式①「対象設備の光熱費・燃料費の年間削減額」と一致するか。

### ④既存設備について

- 廃棄（又は売却）完了は「○」を選択したか。
- 発注先で廃棄・下取り等を行った場合、「発注先による廃棄・下取り等」を選択したか。
  - 請求書等に廃棄・下取り等についての記載があることを確認したか。
- 発注先以外での廃棄・売却等を行った場合、「その他」を選択し、具体的な方法を「■廃棄方法」に入力したか。
  - 請求書、完了報告書もしくは廃棄証明書や売買契約書等の「既存設備を廃棄したことがわかる書類」に、廃棄・売却についての記載があることを確認したか。

## 【実績報告④】

「実績報告③」から自動入力（入力不要）

「共通項目」から自動入力（入力不要）

(別添) 実績報告④

【導入効果と経営への影響】

■更新・導入した設備・機器の特徴や効果

1	照明設備一式	蛍光灯に比べ消費電力が大幅に下がった。
2	空調設備一式	センサー搭載により、夏でも効率よく冷房を使用できた。暖房での省エネ効果も期待できる。
3	ロードローラー	燃費が大幅に向上し、燃料代削減につながった。
4	ミニショベル	燃費が大幅に向上し、燃料代削減につながった。
5		

※ 行が不足する場合は、非表示行を再表示してから追記してください

■本補助事業が経営に与えた効果（収益力の維持・向上、エネルギーコスト高騰を乗り越えた事業継続など）

本事業で設備を更新したことにより、これまで経費を圧迫していた電気代・燃料代がおさえられ、・・・

既存設備と比べてどのような省エネ効果があったか等を簡潔に入力

設備を更新したことで、経営全体にどのように効果があったかを簡潔に入力

## 【実績報告④】 確認事項

申請時に記載した内容と整合性がとれているか。

### ①用途及び特徴・効果

設備等名称と、入力した効果の内容に相違がないか。

### ②本補助事業が経営に与える影響

申請した設備の更新と、申請者の経営への効果等が簡潔に入力されているか。

【様式第8号】

【実績報告①】

他のシートに入力した情報が、正しく自動入力されているか確認してください。(入力不要です)

様式第8号 (第12条関係) 【支援機関経由】

令和8年11月15日

島根県知事 様

所在地 松江市殿町1番地  
 名称 株式会社島根県建設  
 代表者 代表取締役 申請 太郎

担当者 総務部長 申請 次郎  
 電話番号 0852-12-3456  
 E-mail shimane@shimane.jp

島根県飲食・商業・サービス業等エネルギーコスト削減対策  
 緊急支援事業補助金実績報告書

令和8年4月1日 付け 指令中小第100号の10 で交付決定のあつ  
 標記補助金について、同補助金交付要綱第12条の規定に基づき、下記の通り実績  
 を報告します。

記

1. 事業実績  
 別添 実績報告のとおりに  
 (公募回) 令和7年度補正 第1回

2. 補助事業完了日 令和8年11月1日

3. 補助金実績額 金 3,000,000 円

「共通項目」から自動入力

「実績報告①」から自動入力

名称：株式会社島根県建設

(別添) 実績報告① 事業概要

対象業種 建設業 従業員数 10 人 資本金等 2,000 千円

補助事業概要 照明設備、空調設備、ロードローラー、ミニショベルの更新

補助事業期間(和暦) 交付決定日 ~ 令和8年11月1日

コロナ関連融資

利用の有無 有

融資名 新型コロナウイルス感染症融資

補助率 2/3

A:補助対象経費 (税抜)	B:A×補助率	C:補助金額
6,650,000	4,433,333	3,000,000

※■更新・導入した設備・機器の明細より

直近の決算等におけるエネルギーコストの状況 ※別添明細より

D:総コスト	E:光熱費・燃料費	E÷D(%) (小数点第2位を四捨五入)
300,000,000	8,000,000	2.7%

エネルギーコストの削減計画 ※別添明細より

F:対象設備の光熱費・燃料費の年間削減額	H:削減割合 (E-G)÷E(%) (小数点第2位を四捨五入)
140,000	1.8%

G:事業を実施した場合の  
光熱費・燃料費 7,860,000

「共通項目」から自動入力

「事業計画①」から自動入力

「事業計画②」「実績報告③」から自動入力

【整理表】

契約の単位ごと（発注業者ごと）に作成してください。

〈照明設備・空調設備分〉

補助事業者 株式会社島根県建設

【証書書類】整理表

この整理表は、**契約の単位ごと**に作成してください。

例① 複数種類（照明設備と空調設備）の更新を一つの契約で実施  
⇒この整理表を1部作成してください。

例② 複数種類（照明設備と空調設備）の更新をそれぞれの契約で実施  
⇒この整理表を契約ごとに1部ずつ作成してください。

既存の設備・機器の名称 照明設備・空調設備

更新した設備・機器の名称 照明設備・空調設備

施工業者 申請者

以下の報告書類が漏れなく提出されていること及びそれぞれの日付が正しく転記されていることを確認したか。

	日付	備考
見積依頼書（仕様書含む）の写し		本見積の見積依頼をした日付を入力 相見積の見積依頼をした日付を入力
見積書又は価格表の写し	2/15	見積書の発行日付を入力
	2/18	相見積書の発行日付を入力
発注書又は契約書等の写し	4/20	発注日または契約日を入力
納品書又は完了報告書等の写し	7/30	納品日を入力
検収（納品の確認）	7/30	検収日を入力
事業に使用する許認可等 ※対象設備のみ		許認可等を受付した日を入力
更新した設備の写真 補助事業で購入したことの識別表示 （シール等貼付）の写真		
品名・型番の記載ラベルの写真		
既存設備等を廃棄したことがわかる書類の写し		納品書または請求書で廃棄したことが確認できる場合、日付の記載は不要
請求書の写し	8/1	請求日を入力
支払が確認できる書類の写し	8/3	支払日を入力（送振から引落された日）

← 設備・機器の名称を簡潔に入力 ※型番の記載は不要です

見積依頼書がある場合のみ入力・ない場合空欄  
例) 同等の性能で、型番が異なる設備の見積書を2社から徴取した場合

許認可等の写しがある場合のみ入力・ない場合空欄  
例) 車検証の写し、運輸局へ提出する変更届の写し 等

〈ロードローラー・ミニショベル分〉

補助事業者 株式会社島根県建設

【証書書類】整理表

この整理表は、**契約の単位ごと**に作成してください。

例① 複数種類（照明設備と空調設備）の更新を一つの契約で実施  
⇒この整理表を1部作成してください。

例② 複数種類（照明設備と空調設備）の更新をそれぞれの契約で実施  
⇒この整理表を契約ごとに1部ずつ作成してください。

既存の設備・機器の名称 ロードローラー・ミニショベル

更新した設備・機器の名称 ロードローラー・ミニショベル

施工業者 申請者

以下の報告書類が漏れなく提出されていること及びそれぞれの日付が正しく転記されていることを確認したか。

	日付	備考
見積依頼書（仕様書含む）の写し		本見積の見積依頼をした日付を入力 相見積の見積依頼をした日付を入力
見積書又は価格表の写し	2/15	見積書の発行日付を入力
	2/18	相見積書の発行日付を入力
発注書又は契約書等の写し	4/20	発注日または契約日を入力
納品書又は完了報告書等の写し	10/20	納品日を入力
検収（納品の確認）	10/20	検収日を入力
事業に使用する許認可等 ※対象設備のみ		許認可等を受付した日を入力
更新した設備の写真 補助事業で購入したことの識別表示 （シール等貼付）の写真		
品名・型番の記載ラベルの写真		
既存設備等を廃棄したことがわかる書類の写し	11/1	納品書または請求書で廃棄したことが確認できる場合、日付の記載は不要
請求書の写し	10/20	請求日を入力
支払が確認できる書類の写し	10/30	支払日を入力（送振から引落された日）

各書類の日付を入力 ※日付の種類は「備考」を確認

← 売買契約書・廃棄証明書等がある場合のみ入力・ない場合空欄

★支払等の手続きのうち、ロードローラー等の廃棄・売却が完了した日が最も遅いので、この日が「事業完了日」となります

## 【整理表】 確認事項

### ①設備等名称

- 「既存の設備・機器の名称」「更新した設備・機器の名称」には、名称を簡潔に入力したか。

### ②日付

- 見積依頼書の写し：発行日を入力したか。見積依頼書がない場合は空欄にしたか。
- 見積書又は価格表の写し：発行日を入力したか。
- 発注書又は契約書の写し：発注日または契約日を入力したか。
- 納品書又は完了報告書の写し：納品日を入力したか。
- 検収：検収日を入力したか。
- 事業に使用する許認可等の写し：許認可等を受けた日を入力したか。
- 既存設備等を廃棄したことがわかる書類の写し：  
契約日や廃棄証明書の発行日等を入力したか。売買契約書や別紙の廃棄証明書等がなく、納品書又は請求書に廃棄したことが記載されている場合は空欄にしたか。
- 請求書の写し：請求日を入力したか。
- 支払が確認できる書類の写し：通帳から引落された日を入力したか。

【様式第 10 号】

更新設備にかかる設置工事費等を含み、既存設備にかかる撤去費用等を除いた「取得価格」が 50 万円（税抜）以上の財産のみ入力してください。（「取得価格」は「税抜金額（円）」欄に入力）

※様式第 10 号に記載された財産は、管理・処分の制限等が発生します。（交付要綱第 16 条・17 条）

様式第10号（第16条関係）【実績報告書に添付】

令和8年11月15日

所在地 松江市殿町1番地  
 名称 株式会社島根県建設  
 代表者 代表取締役 申請 太郎

担当者 総務部長 申請 次郎  
 電話番号 0852-12-3456  
 E-mail shimane@shimane.jp

島根県飲食・商業・サービス業等エネルギーコスト削減対策  
 緊急支援事業補助金 取得財産等管理台帳

（公募回）令和7年度補正 第1回

財産名	照明設備	規格	別紙明細参照	数量	1	税抜金額(円)	500,000	取得年月日	令和8年7月30日
保管場所住所	松江市殿町1番地								
施設名(拠点名・店名)	株式会社島根県建設 会議室								

財産名	ロードローラー	規格	XYZ-123	数量	2	税抜金額(円)	1,000,000	取得年月日	令和8年10月20日
保管場所住所	松江市殿町1番地								
施設名(拠点名・店名)	株式会社島根県建設 倉庫								

財産名	ミニショベル	規格	A-100-Z	数量	1	税抜金額(円)	4,000,000	取得年月日	令和8年10月20日
保管場所住所	松江市殿町1番地								
施設名(拠点名・店名)	株式会社島根県建設 倉庫								

財産名		規格		数量		税抜金額(円)		取得年月日	
保管場所住所									
施設名(拠点名・店名)									

財産名		規格		数量		税抜金額(円)		取得年月日	
保管場所住所									
施設名(拠点名・店名)									

「共通項目」から自動入力

〈照明設備・空調設備〉

●型番が多く「規格」に書ききれない場合  
 →「別紙参照」と入力  
 →型番と個数がわかる別紙を添付

●「税抜金額（円）」の金額

- ・部屋・区画ごとに分ける
- ・1区画あたりの取得価格を算出

→50万円以上の区画のみ記載

※区画が分けられない場合は一式で記載

別紙例)

明細	数量	単価	金額
会議室			
LED A-123	10	23,000	230,000
LED B-123	3	50,000	150,000
LED B-456	3	15,000	45,000
LED C-123	3	15,000	45,000
工事費			30,000
撤去費			15,000
	小計		515,000
事務室			
LED C-789	5	60,000	300,000
LED D-456	8	10,000	80,000
...	...	...	...
...	...	...	...

会議室全体では 515,000 円

→撤去費 15,000 円を除き

取得価格は「500,000 円」

発注先以外で既存設備を廃棄・売却した場合、  
 廃棄・売却費は含めずに取得価格を記載

## 【様式第 10 号】 確認事項

- 「財産名」には設備の名称を簡潔に入力したか。  
例)「照明設備」、「空調設備」、「冷凍冷蔵庫」 等
- 「数量」に間違いはないか。
- 「取得価格」が 50 万円（税抜）以上の財産のみ記載したか。
  - 購入金額から撤去・廃棄費を除いて 50 万円以上となっているか。
  - 照明設備の場合：部屋、区画ごとに分けて 1 区画あたり 50 万円以上になる区画のみ入力したか。  
(区画が分けられない場合は一式で計上してもかまいません)
- 「取得年月日」には納品書又は検収調書に記載してある「検収日」を入力したか。
- 「保管場所住所」には、設備の設置場所・保管場所の住所を番地まで入力したか。  
(「島根県」の記載は省略可)
- 「施設名」には、設備の設置場所・保管場所の名称を入力したか。  
例)「株式会社〇〇 会議室」、「居酒屋△△ 厨房」 等